

2026年8月9日（日）

聖霊降臨節第12主日

平和聖日

日本基督教団 大宮教会
大宮教会ビジョン
「すべての人を喜びあふれる神の家族へ」
- 聖書の御言葉に生きる共同体を造り上げる -
(マタイによる福音書 28 : 19~20)

朝第1礼拝 9:00~10:10

朝第2礼拝 10:30~12:00

＜神の招き＞

前 奏 ①主の祈り ブクステフーデ
②キリエ、永遠の父なる神よ バッハ

招きの詞 エフェソの信徒への手紙 2:17~18

交読詩編 127 : 1~5

讃美歌 13

＜神の言葉＞

聖 書 エレミヤ書 31 : 31~34
(旧約 聖書協会共同訳 1221 頁)
ヘブライ人への手紙 8 : 7~13
(新約 聖書協会共同訳 400 頁)

祈 禱

讃美歌 371

説 教 「新しい契約」 熊江秀一牧師

祈 禱

黙 想

讃美歌 561

＜神への応答＞

使徒信条

献 金

主の祈り

宣教報告② 関東教区日本基督教団罪責告白リタニー

頌 栄 28

派遣と祝福

後 奏 ①わが命なるキリストよ レーガー
②ああ主よ、わが罪大きく重い バッハ

宣教報告①

夕 礼 拝 18:00~19:10

＜神の招き＞

前 奏 イエス わたしの喜びVI ヴァルター
招きの詞 エフェソの信徒への手紙 2:17~18

交読詩編 127 : 1~5

讃美歌 58

＜神の言葉＞

聖 書 列王記下 4 : 42~44
(旧約 聖書協会共同訳 569 頁)
ルカによる福音書 9 : 10~17
(新約 聖書協会共同訳 120 頁)

祈 禱

讃美歌 432

説 教 「神の国の豊かさ」

佐藤潤伝道師

祈 禱

黙 想

讃美歌 543

＜神への応答＞

使徒信条

献 金

主の祈り

宣教報告

頌 栄 25

派遣と祝福

後 奏 イエス わたしの喜びVII ヴァルター

今週の御言葉

神は「新しい契約」と言われることによって、最初の契約を古びたものとされたのです。年を経て古びたものは、間もなく消えうせます。

(ヘブライ人への手紙 8 : 13)

次週の礼拝（8月16日）

① 9:00、② 10:30

説教「永遠の贖い」

熊江秀一牧師

レビ記 16 : 11~19、

ヘブライ人への手紙 9 : 1~14

交読詩編 8 : 1~10

讃美歌 14、51、436、28

夕 18:00

説教「神からの救い主」

佐藤潤伝道師

ダニエル書 7 : 13~14、

ルカによる福音書 9 : 18~27

交読詩編 8 : 1~10

讃美歌 61、182、411、25

■**今週の祈禱課題**■ 独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。

1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為に
2. 熊本地震と東日本大震災と能登半島地震の被災者の為に
3. キリストの平和の為に
4. 敗戦記念日の為に
5. 埼玉地区ユースキャンプと8・15集会の為に
6. イスラエルとパレスチナ、イラン、世界の平和の為に
7. 病気の兄弟姉妹の為に

***関東教区お祈りカレンダー** 松井田教会 島村教会 吾妻教会

◇先週の説教より「新しい、優れた約束」 ヘブライ人への手紙8章1～6節、出エジプト記25章1～9節

熊江秀一牧師

著者である説教者は、これまでの「要点」を語る。それは、私たちに大祭司としてキリストが与えられていることである。このお方は地上の大祭司にはるかに勝る永遠の大祭司である。今、父なる神と共に天の御座ですべてを治め、天の聖所で礼拝を捧げて、私たちを執り成しておられる。

「要点」は「フォーカス」(焦点)とも訳せる。カメラはどこに焦点を合わせるかによって全く違う写真になる。私たちの人生も同じである。私たちは自分の目先のことに焦点をあてる時、天を見る焦点がぼけてしまう。そんな私たちに説教者は、天の大祭司にこそ焦点を合わせるべきだと宣言する。

それは礼拝も同様である。この説教者は出エジプト記を引用して、地上の聖所が、天にある聖所の「雛形」(模型)であり、礼拝は天の礼拝の写しであると告げる。

私たちは模型を通して、実物を想像するように、地上の聖所を通して、天の聖所を垣間見る。

しかし反面、それは写しにすぎない。確かに地上の聖所や教会にも、この世の祭司、聖職者にも弱さや限界がある。そして決定的なことに、この地上の聖所、祭司によっては本当の救いを得られない。罪による天と地の分断があるからである。

しかし神は古い契約にまさる新しい契約を結び、大祭司キリストを与えた。このお方は御自分を犠牲として捧げることで、罪による分断を修復し、天の聖所と地上の聖所をつないで下さった。

だから私たちは天にフォーカス(焦点)を合わせよう。そして天の聖所で私たちのために執り成し、礼拝を捧げておられる大祭司のお姿を仰ぎ見よう。今や地上の礼拝は天の礼拝につながっている。

新しい、優れた契約によって大祭司キリストが与えられた恵みを心に刻み、この方をしっかりと見つめて歩もう。

*礼拝中、起立がご無理な方は、着席のままどうぞ。*は祈禱当番の方。*①は朝第1礼拝、②は朝第2礼拝、夕は夕礼拝。